

## ごあいさつ

地域の皆様と一緒に考えて、  
問題を解決する課題解決型金融を実践し、  
地域の活性化に  
全力で取り組んでまいります。



皆様には、日頃よりあぶくま信用金庫をご利用、お引き立ていただきまして誠にありがとうございます。  
本年の当金庫に対するご理解を一層深めていただくため、ディスクロージャー誌「REPORT2021」を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いです。

令和2年度を振り返ってみますと、国内の経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、感染の影響を色濃く受けるサービス業においては、大幅な下押し圧力となりました。特に観光・宿泊・飲食・娯楽などのサービス業を中心に大きな落ち込みとなり、金融面からの支えはあるものの、依然として消費は厳しい状況が続いております。

一方、当金庫の主要な営業エリアである浜通り地方においては、震災関連の復興工事は減少傾向にあるものの、令和元年10月の台風19号等の復旧工事により公共投資は高い水準で推移いたしました。しかしながら、個人住宅の着工は、コロナ禍での影響もあり、相双地区では対前年度比で約3割減少するなど、今後の地域経済が懸念される状況であります。

このような環境の中、令和2年度の当金庫におきましては「あぶくま『共創力』発揮3ヵ年計画」に掲げた各施策を前年度に引き続き推進した結果、預金2,955億円、貸出930億円、共に過去最高期末残高となり、また、収益面では増収増益の経常利益8億5千6百万円、当期純利益6億1千万円を計上するなど、金庫創立70周年にふさわしい結果を残すことができました。

これもひとえに地域のお客様のお力添えの賜物と深く感謝申し上げます。

当金庫では、令和3年4月より新たにスタートする「課題解決による地域経済の力強い回復を目指して」をビジョンに掲げた「あぶくま『支援力の強化と変革への挑戦』3ヵ年計画」並びに「特定震災特例経営強化計画」に掲げた各施策を強力に推進し、役職員一丸となり被災地域の復興へ向けて全力で取り組むと共に、地域密着型金融をさらに推し進めてまいります。

今後ともより一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年7月

あぶくま信用金庫  
理事長 太田 福裕

 あぶくま信用金庫 は、

「スモール・エクセレント・バンク」として

ピンチをチャンスに変え、

小規模でもキラリと光る

金庫を目指して

地域金融機関としての

使命を果たして

まいります。

### 地域への貢献

信用金庫は地域との繋がりを第一と考え、地域と共に発展することを目指して取り組んでいます。

### お客様への支援

お客様へのコンサルティング機能を発揮し、提案・課題解決へ向け積極的に取り組んでいます。

### 地方創生

地域経済への活性化へ金融面からの支援や市区町村との連携を強化し、地域の復興へ取り組んでいます。

### 当金庫ロゴマーク



ABUKUMAのAをモチーフとし、柔らかな曲線で「柔軟」「親しみ」を表現しております。

外側の緑色は金庫カラーであり、「安全」「清潔」「クリーン」を意味し、中の丸の橙は「躍動」を意味しております。

# あぶくま信用金庫と地域社会

昭和25年設立当初から一貫して変わることのない「相互扶助」の精神。地域のあらゆるニーズに応え、地域社会のよりよい発展をかなえるために、私たちは今後も健全な経営に取り組んでまいります。



## 経営理念

あぶくま信用金庫は、地域社会の繁栄と地区住民の豊かな未来を創造します。

## 基本方針

1. 地域密着型金融の取組みを強化し、地域経済の活性化に全力で取組みます。
1. 職員は、誠意と熱意そして感謝の心で、明るい職場形成に努めます。
1. 堅実・健全な経営に徹し、強固な経営基盤の構築に努めます。

# 中期経営計画、単年度事業計画

## ●新中期経営計画

### あぶくま『支援力の強化と変革への挑戦』 3カ年計画

～課題解決による地域経済の力強い回復を目指して～  
期間 令和3年4月～令和6年3月

当金庫の新中期経営計画は、最重要課題を「取引先の資金繰りを支え、事業継続を徹底的に支援し、地域経済の回復に努めること」とし、目指すべき姿を「お客様とのリレーションシップを追求し、地域に根ざした協同組織金融機関として、会員、お客さま、そして地域が抱える課題の解決に尽力し、その幸せづくりと地域社会全体の成長に貢献する」としてしております。

## ●令和3年度(2021年度)事業計画

令和3年度の事業計画では、下記の重点施策を強力に推進し、役職員一丸となって地域経済の力強い回復に全力で取り組んでまいります。

## 重点施策

- ①お客様の様々な課題解決を通じた支援力の強化および安定した収益確保に向けた貸出金の増強
- ②ITの戦略的活用による営業力強化と業務の効率化
- ③若年層およびシニア層に対する取組みの強化
- ④将来へ向けた店舗戦略等の検討
- ⑤働き方改革の推進

## 特定震災特例経営強化計画

1. 中小規模の事業者に対する信用供与の円滑化
2. 被災者への信用供与及び支援
3. 被災地域における復興支援
4. その他地域経済の活性化

## 地域密着型金融推進計画

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮
2. 地域の面的再生への積極的な参画
3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

# CONTENTS

## ごあいさつ

あぶくま信用金庫と地域社会 …… 1  
 中期経営計画、単年度事業計画 …… 1

## ■地域とともに

復興・創生への取り組み  
 地域の豊かな未来へ向けて …… 2～4  
 令和2年度 地域貢献へのあゆみ …… 5  
 SDGsへの取り組み …… 6  
 人材育成・働き方改革 …… 7  
 お客様の利便性向上のために …… 8～9  
 業績ハイライト …… 10～11  
 内部管理態勢 …… 12～17  
 総代会制度について …… 18～19

## ■コーポレートデータ …… 20

## ■業績のご報告(資料編) …… 21～43

## ■営業のご案内

営業店舗のご案内 …… 44～45  
 しんぎんネットワーク …… 46～47  
 あぶくま信用金庫のあゆみ …… 48  
 預かり資産商品のご案内 …… 49  
 各種商品のご案内 …… 50～51  
 各種手数料 …… 52～53  
 主なサービスのご案内 …… 54

## 開示項目記載ページ一覧 …… 55

## 当金庫の概要 (令和3年3月31日現在)

創立年月日	昭和25年9月12日
所在地	福島県南相馬市原町区 栄町二丁目4番地
電話	(0244)23-5132 (代表)
ホームページ	<a href="http://www.abukuma.co.jp/">http://www.abukuma.co.jp/</a>
出資金	10,693百万円
会員数	12,131名
預金残高	295,518百万円
貸出金残高	93,000百万円
店舗数	17店舗(うち出張所2カ所)
常勤役員数	106名 (役員7名、職員99名)

\*本誌では、原則として単位未満切り捨てのうえ表示しております。したがって、合計を表示している欄等との数値が一致しない場合があります。